

平成26年度 学校関係者評価書

学校名	和歌山市立 大新小学校
作成日	平成27年3月5日

1 教育目標

豊かな情操とまろやかな英知を育み、心豊かにたくましく生きる子どもを育てる

2 学校の自己評価についてのご意見

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
重点目標に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> 学校、家庭、地域が連携を深め、全体として子どもたちと関わりを持っていくことは、意義があります。「少人数校」ゆえにできる取り組みを今後も期待します。 安全面を第1に地域の方々や保護者との連携・協力は欠かせないことだと思います。 学校だよりは保護者にとって児童の活動ぶりがよくわかる。できるだけ写真は多い目にしたほうが伝わりやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 夢や希望、目標をもって、そしてそのための努力ができる人になってほしいです。「やさしさ、こそ」生きるための力。協力し合うことの大切さを教えた。個性が大事、「みんなちがってみんないい」、寛容な心を育てたい。 なかよし活動は高学年から低学年の縦割りがよく利いていて、めんどろをみたり、助け合ったり文字通りなかよしで大変すばらしい活動です。 人数も少ない分、上級生が下級生の名前を覚えたりとめんどろをみる事で6年間で大きく成長できると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 勉強に対して「勉強ガライ」にならない指導をお願いします。 感覚的でなく、それぞれの物事につき「なぜ？」という気持ちをもって、納得して前に進んで行けるように、考える力をつけてくれるように。 学年が進むにつれ成長ぶりが顕著にうかがえます。特に低学年の成長は目を見張ります。
取組の状況に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> 地域に学校をよりよく知っていただくための積極的な取り組みをしていただいています。また地域との交流活動やゲストティチャーの取り組みは今後もお願いいたします。「大新太鼓」は修繕も行い、今後もおおいに取り組みんでいただきたい。学校のアピールに繋がっています。公園清掃活動も大変よいと思います。 ゲストティチャーや地域の方々との交流は幅広い指導になると思います。地域の人との交流は子どもたちにとっても地域の人にとっても大切な事で、多くの行事や催しを行ってほしいです。 	<ul style="list-style-type: none"> 年間をととしての「縦割りなかよし活動」により子供たちはとても良い経験ができています。心に関する日々のご指導もきめ細かく行っていただいております。少人数ゆえのよさです。朝のマラソンやなわとびは、子どもたちの健康面においても役立っていると思います。 一番難しい教育の躰や生活習慣は保護者と連携を取り合い、家庭でも怠りなく行うことが大事です。保護者の理解が必要です。 小学校は行事も多く「ゆたかな心」はその行事の中からも多く学べますので、先生方も大変です。がよろしくお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> 興味をもつということが学力向上に最も大切なことだと思います。子どもたちに興味をわかせる様々な取り組みや工夫をしていただいております。総合の授業の色々な取り組みは、保護者としては家庭ではできない様々な体験をさせていただき感謝しています。 個人差がでないようにきめ細かい指導をお願いします。 参観日に見学するたびに各学年とも工夫をこらした授業に感心します。先生方の努力に敬意を表します。
検証結果に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方々は見守り隊活動などをはじめ、大変協力的であり、ありがたいことです。学校からの様々な働きかけの結果が出ていると思います。子どもたちの「あいさつ」について地域の方々からご意見もいただいております。学校においてもご指導よろしくお願ひいたします。 「ふれあい食事会」でのお年寄りに接する態度が好感が持て、うれしそうなお年寄りの顔がなんとも印象的でした。一年に一度の一人暮らしの方たちにはこの上ないプレゼントでした。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの心の成長の面において「なかよし」の活動は大変よく今後も続けてください。少人数でありまた、先生方も熱心であり、一人ひとりの子どもによく目が行き届いており保護者としては、本当にありがたく思っております。 「あいさつ」は心がこもらないと意味がありません。言われたからと形だけではいけないと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童一人ひとりの授業の理解度を把握していただけていると思います。これについても先生方の熱心さはもちろんのこと少人数校ゆえのよさであると感じます。 消極的な子どもは発言もしないでおとなしくしてますが、性格なのかとも思いますが、授業の内容が理解できているのかたいへん気にかかります。
改善方法に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方々や学校に興味をもっていただき、共に子どもたちに関わっていただけたよう、また新しい取り組みをしてゆければと思います。育誠会としましてでもできる範囲で学校活動の中に入り、先生方とともに子どもたちのために活動できればと思います。 ゲストティチャーに地元の人を迎え、身近な話題を。去年の「燈花夜」の子どもたちの参加は大好評でした。地区の交流も大事です。 今年度同様地域の方々、保護者、先生方とのコミュニケーションで子どもたちを守ってほしいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 少人数学校なので子どもたちは接する人が少なく、次の段階で苦労しないように何かできないかと思うことがあります。いわゆる「たくましさ」や良い意味での「自尊感情」というものを育むような取り組みの工夫もぜひお願いいたします。感謝の心、返事、挨拶、行動のけじめ等のご指導もよろしくお願ひいたします。 学校では出来ていても、実際に外で出来るかどうかかわからないので、実践と体験をぜひ行ってください。 人数が少なく、なかよし活動も大変だとは思いますが、引き続きがんばってほしいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> スマホ、ネット、ゲーム等の子どもたちに与える影響の問題は難しいです。家庭学習の充実のため保護者も努力が必要です。連携医して取り組む必要があります。 今はあまり本を読まない、活字に親しまない子どもたちが増えているのではと考えるので、読書の良さを伝えてほしいと思います。 生活面や学習面での保護者の関わり方は、「学力」の面で表れてくるように思います。学校と連携して学力をつけていってほしいです。

3 其他のご意見

・紀の川市の事件もあり、地域の方々とのコミュニケーションをより一層とって、情報を入れてもらって、連携して行ってください。中学校との交流も行ってほしいです。

・今の先生は教科等の学習以外に礼儀などを含む一般常識まで教えていかなければならないので大変苦労されると思います。保護者もそれを充分理解し挨拶や礼儀の基本的なことぐらいは、各家庭で教えていくぐらいの心構えが必要だと思います。時代の流れで地域の人が交流する機会が減りボランティアの活動も人が集まりにくくなりましたが、「ふれあいお食事会」での子どもたちとの懇談や「燈花夜」での作品の参加は大好評でした。子どもはいつの時代でも大人にとって可愛いアイドルなので学校も含め地域の交流が進み、人々の会話が弾めば気心も知り、協力し合うようになると思います。これからも、大新の子どもたちの指導をよろしくお願ひいたします。

・先生方はベテランが多く熱心で、保護者としてありがたいですが、今後益々少人数化したとき、小中一貫校にも注目していきたい。

